令和2年度　江戸川区立西一之江小学校　学校関係者評価　報告書

学校教育目標	よく考えすすんで学ぶ子 思いやりのある子 ねばり強くたくましい子	目指す学校像 目指す児童像 目指す教師像	子供たちが、「今日は一日楽しかった。また、明日が楽しみだ。」と思える学校。 教職員も子供たちと共に学び、自らも成長していける学校。 ・明るい学校　・楽しい学校　・魅力ある学校
前年度までの学校経営上の成果と課題	＜成果＞・オリンピック・パラリンピック教育に関しては、アスリートを招へいしたり、調べ学習やオリパラ朝会を実施したりすることで、児童の興味・関心を高めることができた。 ・特別支援教育についての研修会などを通して、特別支援教育について周知することができた。 ＜課題＞・学力面での下位層の児童の割合が多いことから、少人数指導を充実させながら、基礎学力の確かな定着を図っていくこと。　・若手教員や経験年数の少ない教員の授業力、児童理解をはじめとする資質を向上させること。　・外国語や道徳をはじめとする、新学習指導要領の実施に向けた準備と対応をすること。		

教育委員会重点課題	取組項目	評価の視点	具体的な取組	数値目標	自己評価			学校関係者評価		来年度に向けた改善策
					取組	成果	成果と課題	評価	コメント	
特色ある教育の展開	小中連携教育の推進	「小中連携教育構想」及び「各教科等の連携教育プログラム」による連携の充実	中学校教員による出前授業の実施 初任研・中堅研による教員間の交流	学習指導・生活指導の小中の系統性を軸とした連携の深まり	B	B	中学校教員による出前授業ができて良かった。コロナの影響で例年通りにできなかった。	B	出前授業等を通して良好だった。 地域の防犯拠点としても協力関係にある。	お互いの授業参観を行う。
教員の資質向上	教員研修の充実	ICTアシスタントによる校内研修の実施によるICTを活用した教員の授業力の向上	全学級でデジタル教科書の使用 教員ICT研修を実施	全教員がデジタル教科書を活用した授業 全学級でプログラミング教育を実施	A	B	デジタル教科書やICTアシスタントを活用できた。「利点を十分に活用できたか」と言われると疑問が残る。	B	デジタル教科書が随所で活用されている。	ICTアシスタントとの連携 更に実践的な研修の実施
	特別支援教育の推進	校内委員会の活性化を図ることなどによる指導・支援の充実	特別支援教育や特別支援教室について、巡回指導教員、SC、心理士などによる研修会の実施	特別支援教育の十分な理解 特別支援体制の充実	A	B	SCとの連携ができた。適切な支援体制が取られている。SCによる研修会を予定していたが、コロナのためできなかった。	B	「さくらルーム」等、積極的に取り組んでいる。	SCによる研修をし、全員のスキルアップを目指す。
いきいきと学ぶ教育の充実	確かな学力の向上	「確かな学力向上推進プラン」の実施・改善や補習の実施などによる指導の充実と授業力の向上	東京ベーシックドリルを活用した朝学習や放課後補習教室の実施	東京ベーシックドリル診断テストで、年度末各学年共に10P向上	B	C	ベーシックドリルで前学年までの内容を理解させることもできたが、全体として活用は不十分だった。	B	年度末の診断テストによる。	更なる活用の機会をつくる。
	読書科の更なる充実	学校図書館の整備・活用の推進や探究的な学習の充実 ・読書科ノートの活用など、探究活動、探究的な学びの充実 ・学校図書館を使った授業の充実	読書科で調べ学習の充実 図書室整美活動の実施 読み聞かせや図書委員会による活動の実施	図鑑や図書資料などから必要な情報を収集し活用する力の向上 読書意欲の向上	A	B	調べ学習や読み聞かせ、本の紹介などができた。本の数は揃ってきてはいるが、まだ十分ではない。	A	学校応援団による読み聞かせなど、継続的に行っている。	司書による授業ができると良い。図書室に、並んでいる本の具体例を提示するなど、より選びやすくする。
	体力の向上	体育の授業や休み時間における主体的な運動の実施による運動意欲の向上	学年ごとに朝の時間に運動遊び「元気タイム」の実施	体力テスト全種目において、昨年度の記録を上回る	B	C	体力向上の取り組みはできる範囲でできた。体力テストは実施できなかった。	B	体力テストの結果による。	クラス遊びなどを通して、全員が体を動かす機会をつくる。
	オリパラ教育の推進	「オリンピック・パラリンピックレガシー創造プラン」に基づく取組やオリパラコーナーの充実	オリパラ掲示板の活用 「一流選手に学ぼう」の実施	オリンピック・パラリンピックに対する興味関心の向上 オリパラノートの積極的活用	C	C	オリパラの延期や授業時数の確保もあり、意識して取り組む機会が少なかった。	B	オリパラに対する教育にしっかり計画がなされており、ボッチャの体験等積極的に取り組んでいる。	体育などでオリパラに触れていく。
	外国語教育の推進	授業力の向上とALTの効果的な活用	校内で授業力向上に向けた情報の共有や講師を含めた教員同士のOJTの実施	教職員の英語力向上と苦手意識の削減 教職員の授業力の向上	B	A	ALTや英語講師の指導を目の当たりにすることで、参考になった。	B	教職員の英語力の向上による。	中学年は活動がメインなので、具体例を共有していく。
	健全育成に向けた取組の強化	いじめ・不登校の未然防止に向けた魅力ある学校づくりの取組の充実 チルドレン・サポートチームや生活指導連絡協議会の活用	Q－Uテストやアンケートの実施 いじめアンケートを実施	学級の実態の把握 一人一人の声に耳を傾けることによるいじめ・不登校の未然防止	B	A	アンケートを基に、適切な時期に聞き取りなどができた。一人一人の声に耳を傾けることもできた。	B	不登校の児童も少なく、不登校を意識した教育を行っている。	QUの活用方法など共有していく。